

令和6年度下半期指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

| | | | |
|-------------|--|---|-------------------|
| 施設名 | 岐阜市中央青少年会館 | 所管課 | 教育委員会事務局社会・青少年教育課 |
| 指定管理者名 | 公益財団法人 岐阜市教育文化振興事業団 | | |
| 指定期間 | 令和4年4月1日～令和9年3月31日 | | |
| 選定方法 | 公募 | <input checked="" type="checkbox"/> 非公募 | |
| 料金制 | <input checked="" type="checkbox"/> 使用料 | 利用料金 | 料金徴収なし |
| 指定管理委託料(年額) | 36,546,345円 | | |
| 施設の設置目的 | 青少年の健全な育成を図り、市民の教養の向上に資する。 | | |
| 施設概要 | 貸室;ホール、研修室(3)、練習室(2)、会議室(2)、和室(2) フリースペース;若者チャレンジ室、ボランティアスタッフルーム、スタディールーム、COZYルーム、ミニキッチン、ラウンジ | | |

●利用状況

| | | R6下半期 | R6上半期 | R5下半期 | R5上半期 | R4下半期 |
|------------|------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 利用者数(単位:人) | | 17,542 | 15,142 | 16,882 | 17,444 | 16,743 |
| 各室稼働状況(%) | 会議室1 | 60.7 | 59.5 | 56.1 | 51.7 | 59.6 |
| | 会議室2 | 34.9 | 42.7 | 61.0 | 56.7 | 67.5 |
| | 和室1 | 32.9 | 29.5 | 27.8 | 26.3 | 67.5 |
| | 和室2 | 38.5 | 37.5 | 38.1 | 40.8 | 48.4 |
| | 研修室1 | 35.6 | 38.6 | 40.1 | 37.8 | 39.3 |
| | 研修室2 | 38.6 | 40.3 | 38.3 | 33.8 | 35.4 |
| | 研修室3 | 42.6 | 41.5 | 36.1 | 29.8 | 28.2 |
| | 練習室1 | 64.8 | 62.1 | 73.7 | 64.2 | 66.5 |
| | 練習室2 | 72.0 | 66.9 | 73.8 | 69.1 | 66.8 |
| | ホール | 72.8 | 65.7 | 75.8 | 70.7 | 69.5 |

●業務の履行確認

| 区分 | 確認事項 | 履行状況 |
|---------|------------------------------|--|
| 利用者サービス | ① 開館日・開館時間の遵守 | ① 岐阜市青少年会館条例施行規則を遵守している。 |
| | ② 適切な人員配置 | ② 勤務ローテーション表を使用するなどして、計画的に人員を配置している。また、教員OBや社会福祉主事資格を有する職員を配置し、その経験や専門性を活かせるよう配慮している。 一般職員 2人 (社会福祉主事 1人) 普通嘱託職員 3人 臨時職員 1人 (全6人のうち教員資格保有者 1人 うち教職OB 1人) |
| | ③ 広報の方策 | ③ 広報誌ふ、館内掲示、チラシ、ホームページ、SNS等で広く提供している。 |
| | ④ 苦情への対応 | ④ アンケートを実施し、要望や苦情を把握、速やかに対応している。また、毎月館内会議を開き、他の館の事象を参考に協議し、接客態度の向上や苦情対応に努めている。 |
| | 指定事業 ① 青少年団体や青少年育成団体の活動拠点 | 指定事業 ① 活動拠点支援事業 ※()内は前年度下半期 ・下半期利用状況:利用者数 17,542(16,882)人(団体、個人) 利用団体数 1,041(1,112)団体 ・高校生・大学生の利用拡大(演劇、ダンスなど) ・学習ルーム及び若者の利用形態の多角化 |

| | | |
|-----------------------|---|--|
| <p>指定事業 ・自主事業</p> | <p>② 自立支援が必要とされる若者への支援</p> <p>③ 自立支援が必要な若者の家族やその支援者への支援</p> <p>④ 青少年への学びの場の提供</p> <p>⑤ 市の中核的青少年会館としての役割の実施</p> <p>自主事業</p> <p>① 子ども会サポートプラン</p> <p>② 中青フェスタ</p> | <p>② 若者対象支援事業 ※()内は前年度下半期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若者チャレンジアップ講座: 下半期6講座開催 参加者延べ84(87)人 ・フリースペース等の個人利用: 利用者数 4,515(4,426)人 ・若者支援クローズアップ交流会 「一人ひとり光り輝く未来を!くせ強社長から若者へのメッセージ」 参加者 75人 ・草潤中学校・エールぎふとの連携 <ul style="list-style-type: none"> ・居場所づくり(アートルームの運用と会議室2の改良) ・エールぎふV係との情報共有・連絡協議の実施 ・「エールぎふネットワーク会議」への参加、情報共有 ・ミニイベントの開催による安心できる施設づくり ・草潤中学校「年始めの活動」協力 <p>③ ・主に青少年とその保護者を対象とした教育相談 下半期相談件数: 46 件</p> <p>④ 青少年の学びを支援 ※()内は前年度下半期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習拠点支援事業 <ul style="list-style-type: none"> ・小中高生にスタディルームや空き部屋を学習ルームとして提供 下半期利用者数: 1,537(1,641)人 ・サタデー・サンデースクール 困り感のある子どもにとってサードプレイスとなるよう実施 下半期利用者数: 37(89)人 ・オンライン学習支援「おもしろ教室」の配信 <p>⑤ 4館との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・館長会での情報共有や事業実施、施設管理方法等の協議 ・5館での事業実施(サタデー・サンデースクール、青年講座、子ども会サポートプランなど) ・草潤中学校やエールぎふとの連携を強化し、サードプレイス機能の充実を図っている。 <p>自主事業</p> <p>① 子ども会サポートプラン 下半期サポート件数 6件</p> <p>② 中青フェスタ 延べ参加者226人</p> |
| <p>施設管理</p> | <p>① 日常・定期清掃業務</p> <p>② 警備業務</p> <p>③ ねずみ、害虫等の防除等</p> | <p>① 日常清掃: 施設内外の清掃を実施 施設利用後の消毒作業の実施 定期清掃: アダプトプログラムによる「明德ポケットパーク」の清掃</p> <p>② 日常点検: 出勤時と退勤時に安全点検を実施</p> <p>③ 害虫等を発見した場合はその都度捕殺を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適切な新型コロナウイルス感染拡大防止策の継続 ・職員による安全点検の実施 ・医薬品(応急処置用、熱中症対応用保冷剤等)の常備 ・防災用品(ラジオ、懐中電灯、緊急持ち出し袋等)の常備 ・防犯用品(さすまた、催涙スプレー)の常備 ・吐しゃ物処理セットの常備(ノロウイルス対策) <p>その他、施設・設備等の管理については、仕様書・事業計画書のとおり業務を遂行している。</p> |

| | | |
|-----------------------|--|---|
| | <p>下記の観点からの修繕実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 迅速な修繕の実施 ・ 指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備 | <p>○ 迅速な修繕の実施(利用者からの指摘)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 対話を重視し、その中から要望等の聞き取りを行っている。 ・ アンケートに施設への要望等の欄を設け、ニーズや不備を迅速に把握し対応している。 ・ 日常点検において安全確保に努めており、不備を発見した場合は可能な限り職員で修繕対応を行っている。 <p>修繕実績(業者による対応)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 給水管修繕 ¥217,250 <p>○ 職員による主な修繕・整備事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 照明器具取付(LED化) ・ エアコンフィルター洗浄 ・ 利用後の消毒清掃 ・ 換気扇洗浄 ・ 除草 ・ カーテンクリーニング |
| <p>危機管理・ 法令遵守</p> | <p>① 個人情報の保護</p> <p>② 非常時の対応策</p> <p>③ 関係法令の遵守</p> | <p>① ① 個人情報の保護体制について、窓口での表示やホームページでの公開を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「特定個人情報等の適正な取扱いに関する基本方針」「特定個人情報取扱規程」を制定 ・ 個人情報保護担当者を配置 ・ 「個人情報保護宣言」表示を継続 <p>② ② 適切な新型コロナウイルス感染拡大防止策の継続</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 職員による安全点検の実施 ・ 医薬品(応急処置用、熱中症対応用保冷剤等)の常備 ・ 防災用品(ラジオ、懐中電灯、緊急持ち出し袋等)の常備 ・ 防犯用品(さすまた、催涙スプレー)の常備 ・ 吐しゃ物処理セットの常備(ノロウイルス対策) ・ 「青少年会館危機管理マニュアル」の設置 <p>③ ③ 「不当要求防止責任者選任事業所」プレート設置継続</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 岐阜市青少年会館条例及び施行規則に則り、「青少年会館業務マニュアル」を作成し、利用上の諸問題やトラブルへの対応について対策を共通理解し、職員全員が同様の対応ができるよう努めている。 |

●利用者評価

利用者
アンケートの
実施状況

① 施設利用者アンケート

- ・全ての施設利用団体(代表者)にアンケートを実施

② 主催事業参加者アンケート

- ・講座参加者にアンケートを実施

③ 「常設アンケート」

来館者全員を対象に常時のアンケート実施と聞き取りでの調査

① 施設利用者アンケート 917件

「利用回数について」

初めて: 3件 0.3% 複数回: 914件 99.7%

「全体の満足度について」

大変満足:75.0% **満足:24.9%** 不満:0.1%(1件 ※1) 大変不満:0%
99.9(%)

「施設設備について」

大変満足:75.1% **満足:24.9%** 不満:0% 大変不満:0%
100(%)

「職員の対応について」

大変満足:76.2% **満足:23.7%** 不満:0% 大変不満:0.1%(1件 ※1)
99.9(%)

【主な感想】

- ・ 部屋の鍵は誰が来ても渡してもらいたい。※1(1団体)
⇒ 代表者及び責任者の方にお渡しすることを団体の皆様にご了承いただいています。
- ・ 職員の方が皆さん本当にあたたかく声をかけてくださりとても励みになります。
- ・ 参加者が心地よく研修に参加できる環境を整えてくださることにいつも感謝しております。等

② 主催事業参加者アンケート

- 若者支援クローズアップ交流会「くせ強社長から若者へのメッセージ」
QRコードを利用し、Webでのアンケート調査を実施

【主な感想】

- ・ とても元気あふれる講師で、心が優しく、熱い想いを持っている方だなと思った。働きやすい会社を作っていこう、みんなの居場所を作ろう、とてもアクティブに感じた。年齢的に、自分の心身も大切にして、健康に気をつけて、元気で、色んな人を笑顔にしてほしい。
- ・ カバンのペインティングは、参加者それぞれの希望を素早く理解し、インクのアドバイスをしているのを見て、きっと完成図が頭の中に見えているのだろうなと思った。さすが職人だと思った。

- 若者チャレンジアップ講座
全6回:参加人数延べ84人

【主な感想】

- ・ 今日初めて参加しました。
- ・ フレンドリーに話をしたりしました。(初参加青年)
- ・ いつもより、音楽活動に人が入ってくれてよかった。
- ・ ドラムは、大太鼓を中心にしたら、曲に合わせてできた。(青年女性)
- ・ カラオケ、盛り上がり良かったですね。
- ・ 月に一回の中青主催のイベントも、いつもとは違う感じがして、非常に楽しかったです。また来てみたいと思います。
- ・ いろんな話をして、もりあがった。
- ・ 毎月、色々お話しが出来て楽しいです。色々な人と会えて、色々な事を話せました。貴重な場所だと思っています。

③ 常設アンケート

投函なし

| | |
|------------------------------------|---|
| <p>利用者からの 要望・苦情と 対処・改善</p> | <p>利用者から寄せられた意見等に対して、軽微な要望、修理、改修等については職員で速やかに対応するほか、業者対応を要するものについては見積もりを依頼し、後日対応している。</p> <p>【主な意見と対応】(再掲)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 部屋の鍵は誰が来ても渡してもらいたい。 <p>⇒ 代表者及び責任者の方にお渡しすることを団体の皆様にご了承いただいています。</p> |
|------------------------------------|---|

| | |
|------------------------------------|--|
| <p>前回までの 意見を踏まえた 取組み状況</p> | <p>評価委員会の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 団体の小規模化が進んでいるように感じており、ホールの稼働状況を上げるのは難しく感じる。 <p>⇒ ホールにはステージがあり、また、床はカーペット敷きですので、演劇や吹奏楽、民芸などにご利用いただいております。練習室はフローリングで壁面鏡やダンスバーが設置されていますので、ダンスやヨガ、空手などに適しています。このように活動に適した部屋の特徴をご案内し、青少年の活動をサポートしてまいります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 若者のサポートや支援、居場所づくりをしているが、居住地に近い場所ではなく、中央青少年会館まで足を運ぶことを難しい方もいらっしゃるのではないか。 <p>⇒ 若者のサポート事業は中央青少年会館を中心に支援事業を展開しておりますが、市内各ブロックにある4つの青少年会館においても居場所づくりや学習サポート、教育相談を実施しております。また、エールぎふとも協働し、支援活動の会場として該当児童の近隣青少年会館を利用いただいております。</p> |
|------------------------------------|--|

| | |
|---------------|--|
| <p>今後の取組み</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 居場所としての、Cozyルームのルール作りと利用促進 ・ 条例の設置目的に沿った、青少年の利用を増やすための方策の検討・実施(広報やSNS等を使った周知) |
|---------------|--|

●指定管理者の選定基準に基づく評価

| 区分 | 選定基準 | 評価項目 | 具体的な業務要求水準 | 評価 | | |
|-----------------|--|--------------------------------|---|-------|-----|-------|
| | | | | 指定管理者 | 所管課 | 評価委員会 |
| I 公平性 透明性 | 住民の平等 利用が確保 されること | (1)平等利用を確保するための体制、 モニタリングなど | 年少者から高齢者、障がい者など幅広い層に、要望、改善点についての意見を聞き、これをもとに協議して、円滑で公正な施設運営に努めているか。 | A | A | A |
| | | (2)情報公開、広報の方策 | 利用規程、主催事業案内、活動内容等をパンフレットやホームページ、広報ぎふ等に掲載し、情報提供を図っているか。 | A | A | A |
| | | (3)個人情報保護するための方策 | 個人情報保護規定を制定し、個人情報の保護や情報公開の取り扱いについて、十分配慮しているか。 | A | A | A |
| | | (4)その他指定管理者の提案によるもの | | A | A | A |
| | | 区分評価 | | | | |
| II 効果性 | 事業計画書 の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること | (1)既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無、内容 | 各種講座の充実・拡大、相談室の開設により青少年の健全育成に寄与しているか。 | S | S | S |
| | | (2)利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など | 利用者・講座受講生に対してアンケート調査を行い、結果を集約し、改善に努めているか。 | A | A | A |
| | | (3)利用者に対するサービス向上の方策 | 講座受講生や利用団体に対しアンケートを実施し、要望や満足度を調査し、事業展開や職員の接遇等に生かしているか。 | S | S | S |
| | | (4)利用促進、利用者増の方策 | 施設紹介や主催事業のPR活動とともに、新規の事業開拓に努め、利用拡大を図っているか。 | S | S | S |
| | | (5)サービスの質を確保するための体制、モニタリングなど | 質の高いサービスを維持するために、利用者の声や意見を把握し、施設運営に取り入れるシステムや相談窓口を設けている。 | A | A | A |
| | | (6)施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置 | 青少年会館の設置目的を踏まえつつ効率の良い施設管理を行うために、管理及び運営にバランスのとれた人材を配置しているか。 | A | A | A |
| | | (7)その他指定管理者の提案によるもの | | A | A | A |
| | | 区分評価 | | | | |
| III 効率性 | 事業計画書 の内容が、管理経費の削減が図られるものであること | (1)指定管理経費の妥当性(サービスとコストのバランスなど) | 利用者へのサービスを低下することなく、コストの削減に努めているか。 | A | A | A |
| | | (2)収支計画の妥当性 | 削減できる予算、プラスしなければならない予算について、検討、研究しているか。 | A | A | A |
| | | (3)管理経費削減の具体的方策 | 安定性・安全性を損なわない範囲で、具体的な経費の削減の方策を掲げ、努力しているか。 | A | A | A |
| | | (4)その他指定管理者の提案によるもの | | A | A | A |
| | | 区分評価 | | | | |

| | | | | | | |
|------------------|---|---|--|---|---|---|
| IV 安定性 安全性 | 事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること | (1)経営基盤の安定性 | 公益事業に精通した団体で、物的能力、人的能力、専門的能力を有しているか。 | A | A | A |
| | | (2)スタッフ配置の妥当性(無理はないか) | 職員の担当や勤務時間を工夫し、より効率よく業務ができるように配置しているか。 | A | A | A |
| | | (3)組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識など | 各職員の専門知識や経験が職務分担に活かされているか。 | A | A | A |
| | | (4)スタッフの管理、監督体制 | より良いサービス、活動を提供するために、職員が勤務しやすい職場環境ができていますか。 | A | A | A |
| | | (5)スタッフの人材育成の方策 | 各種職員研修会を行い、職員の資質向上を目的とした研修計画書が作成されているか。 | A | A | A |
| | | (6)リスクへの対応方策(利用者の安全確保策、防止策、非常時の対応マニュアルなど) | 夜間防犯対策・安全点検・館内外の巡回・日常清掃・消防訓練等を実施しているか。また緊急事態における対応が確認されているか。 | A | A | A |
| | | (7)リスクへの対応能力(資金力、損害賠償能力など) | ①会社更生法や民事再生法、破産法に基づき更生、再生、破産手続きの申立てをしていないか。 ②市税等の滞納はないか。 | A | A | A |
| | | (8)その他指定管理者の提案によるもの | | A | A | A |
| 区分評価 | | | | | A | |
| V 貢献性 | 事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること | (1)地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先) | 地元の法人や青少年団体、ボランティア組織等との連携に努めるとともに、その育成に取り組んでいるか。 | A | A | A |
| | | (2)地元の住民、高齢者、障がい者等の雇用 | 施設の維持管理等のため、従事者を雇用する場合、地元の住民等の雇用に留意しているか。 | A | A | A |
| | | (3)地元での資材等の調達 | 資材購入にあたっては、地元の業者による調達に留意しているか。 | A | A | A |
| | | (4)地元での社会活動等への参加 | 地元で実施される社会活動等への積極的な参加に努めているか。 | A | A | A |
| | | (5)その他指定管理者の提案によるもの | | A | A | A |
| | | 区分評価 | | | | |

今期の取組みに対するA以外の評価

Ⅱ 効果性(事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること)

(1) 既存業務の改善、工夫または新規の魅力的な提案の有無、内容

各種講座の充実・拡大、相談室の開設により青少年の健全育成に寄与しているか。

| 履行状況(実施したこと、もしくは実施できなかったこと) | 実績(成果、効果)数値 | | 評価 |
|---|-------------------------------------|---|----|
| | 基準(前) | 現在(後) | |
| 【充実】 エールぎふや草潤中学校、地元小中学校との連携や利用拡大 青少年の健全育成、若者の社会的自立を支援するため、6年度上期に 整備したCOZYルームに加え、新たにCALM(穏やかな・落ち着いた) ルームを整備した。従来から、スタディールームやフリースペースの環境 整備(フリーWi-Fiの強化やUSBハブの設置など)に努めてきた。さらに、 草潤中学校向けのチラシや周辺小中学校へのチラシ、ホームページで のお知らせや口コミなどで中青の様子を知った方々が、電話での問い 合わせや見学に来られ、その後の利用につながっている。 | ・エールぎふ及び草潤 中学校の利用者;83人 | ・エールぎふ及び草潤 中学校の利用者 114 人 ・清流中;見学(生徒5 人教員1人)から利用 につながった ・附属小学校親子;見 学から週2日の学習利 用 ・小学生保護者2名が スタディールームの見学 など | S |
| 【継続】 サードプレイス機能充実の一環として、中高生への学習ルームの提供、 教育相談の実施等、青少年の居場所として、居心地の良い場所や静か な学習環境の提供、小学生への学習指導などを行っており、引き続き多 くの利用があった。 | R6上半期 ・教育相談;52件 ・学習ルーム;1,593人 | R6下半期 ・教育相談46件 ・学習ルーム;1,537人 | |
| 所管課の意見 | | | 評価 |
| 従来の取組みに加え、CALMルームの整備等の新たな居場所創出に取り組んでおり、連携施設からの利用 者も増えるなど、「居場所」の利用拡大を評価したい。 | | | S |

Ⅱ 効果性(事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること)

(3) 利用者に対するサービス向上の方策

講座受講生や利用団体に対しアンケートを実施し、要望や満足度を調査し、事業展開や職員の接遇等に生かして
 いるか。

| 履行状況(実施したこと、もしくは実施できなかったこと) | 実績(成果、効果)数値 | | 評価 |
|---|-------------------------|--|----|
| | 基準(前) | 現在(後) | |
| 【充実】 4種類のアンケート(利用者満足度UPは上半期に実施)を聴取し、その 結果と対応策を館内に掲示したり、ホームページで公開したりしている。 さらに、来館する青少年とのコミュニケーションをとる中での会話を重 視し、「もっとこんなものがあるといい」「こんなことに困っている」を具現化 することで、サービスの向上を図っている。 | ホームページにアン ケート結果を公開 | ホームページにアン ケート結果を公開 主な対応策 ・フリーWi-Fiの電波を 強化するため子機を 増設 ・スタディールームの机 上に電源付きUSBハ ブを設置 ・雨天時用に玄関マッ トを設置 など | S |
| 【充実】 アンケートに加え利用者の声から、改善案やサービス向上策を、館内会 議などで提案、実行し、利用者の満足度アップに繋げている。 | R5年度下半期 利用者満足度 99.9% | R6年度下半期 利用者満足度 99.9% 快適で使いやすいや、 勉強に集中できる等、 感謝の声を多数いた だくことができた。 | |

| | |
|---|----------|
| 所管課の意見 | 評価 |
| 利用者に対して、アンケートやヒアリングを積極的に実施し、居場所として又は、学習場所としての機能の強化に取り組み、利用者の満足度の向上に取り組んでいることを評価したい。 | S |

Ⅱ 効果性(事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること)

(4) 利用促進、利用者増の方策

施設紹介や主催事業のPR活動とともに、新規の事業開拓に努め、利用拡大を図っているか。

| 指定管理者の意見 | | | 評価 |
|---|----------------------------------|---|----------|
| 履行状況(実施したこと、もしくは実施できなかったこと) | 実績(成果、効果)数値 | | |
| | 基準(前) | 現在(後) | |
| 【継続】 スタディールームの利用者の声 自習室に気軽に来られるよう、利用者に対して声かけや、ホームページなどで周知した。毎日のように訪れるスタディールームの中高生からは、「集中できる環境がある」「塾に行けなくてもここでの自主学習で大学に合格しました」といったうれしい声が届いている。 | R5下半期 スタディールーム利用者 1,641名 | R6下半期 スタディールーム利用者 1,537名 | S |
| 【充実】 青少年団体の利用拡大 高校生を中心に、声かけを積極的に行い、当施設利用の働きかけを行ったところ、ロコミや利用者同士のSNS発信も相まって 高校の部活動や大学生サークルの利用が大幅に拡大した。 | R5下半期 青少年団体利用 281団体 2,270名 | R6下半期 青少年団体利用 617団体 5,710名 | |
| 所管課の意見 | | | 評価 |
| 設備によって集中しやすい環境を創出することや、学習しやすい環境を整えているほか、声かけやロコミ、SNSの活用等により、実績として多くの団体数及び利用者の増加に繋がっており、その点を評価したい。 | | | S |

●指定管理者評価委員会の意見

○フリースペース、FreeWi-Fiの導入は大変良い取組だと思う。
 ○公共施設として、様々な環境の子どもたちに対して、学習スペースを提供されていることは大きな役割を果たしていると思う。